



【目指す児童像】  
考える子 健康な子  
親切な子 がんばる子  
よく働く子

# いずみ

ひたちなか市立  
中根小学校  
学校だより 10月特別号

2025.10.16



## 第1回学校評価アンケート結果

7月にご協力いただきました学校評価アンケートの結果についてお知らせいたします。集計結果は、児童・保護者ともに「よくあてはまる」と「ややあてはまる」を合わせた割合です。今年度これまでの取組を振り返り、今回の結果を参考にしながら、後期の教育活動に生かしてまいります。（保護者回収率 61.6%）

※      …共通する項目

### 【児童】

### 【保護者】

	質問項目	割合	質問項目	割合
豊かな学び	「なぜ?」「知りたい!」と思ったことをねばり強く学習することができた	92.4%	学校は、子どもの主体性を高める授業を行っている	90.5%
	授業を楽しみにしている	89.7%	子どもは、授業が「楽しい・よく分かる」と言っている	82.4%
	4月から読んだ本の冊数（一人あたり）	32.3冊	読書カードを確認して、認め励ましている	60.8%
	タブレットを使って調べたり発表することは楽しい	88.6%	子どもは、タブレットを使って調べたり発表したりすることが楽しいと言っている	79.9%
	宿題や家庭学習に一生懸命取り組んだ	90.3%	子どもは、家庭学習の習慣が身に付いている	77.4%
	わけを考え、進んで考えを話したり、書いたりすることができた	88.6%	子どもは、当該学年の学習内容を身に付けている	79.4%
	友達の考えをよく聞き、自分の考えに取り入れることができた	91.4%		
	道德の時間では、自分で考えたり、話し合ったりする活動に進んで取り組んだ	92.1%		
	先生の話や友達の話を実際に聞くことができた	92.8%		
豊かな心	学校での生活は楽しい	90.3%	子どもは、楽しく学校に行っている	90.5%
	友達や先生・地域の人に進んで挨拶している	91.0%	子どもは、進んで挨拶をしている	75.4%
	相手を思いやり親切にしている	94.5%	子どもは、相手を思いやり親切にしている	88.4%
	時間を守って行動している	92.1%	子どもは、将来の夢や希望をもっている	77.9%
	係や当番活動で自分の仕事をきちんとできる	94.5%	子どもは、いじめやいやがらせに対する不安はない	71.9%
	きまりを守り、時と場にふさわしい行動ができた	94.1%	子どもは、学校や社会のきまりを守って生活している	91.5%
	話をせずに掃除に取り組んでいる	79.7%	子どもは、お手伝いなど家庭の約束を守っている	77.4%
健康な体	体育の学習ではたくさん運動に取り組んだ	95.9%	子どもは、運動や遊びを通して体力を高めている	84.9%
	休み時間には外で元気に遊ぶことができた	86.9%	学校は、健康の保持増進及び衛生に関する指導や対策を適切に行っている	95.5%
	毎日朝ごはんを食べている	96.9%	子どもは、手洗い・歯磨き等清潔な生活習慣が身に付いている	89.9%
	早寝・早起きを心がけている	87.9%	子どもは、早寝・早起き・朝ごはん等規則正しい生活をしている	92.0%
	事故に気を付け、交通ルールを守って安全に生活できた	97.9%	子どもは、安全に登下校している	96.5%
			子どもは、自転車に乗るときはヘルメットを着用している	91.0%
その他	自分の「〇〇したい」「〇〇しよう」をかなえることができた	91.0%	授業参観や行事等に積極的に参加している	94.5%
	困ったときには、先生や家の人に相談している	85.2%	学校は、学校施設の安全管理を適切に行っている	96.0%
			学校は、「よりよい社会づくりを担う人」の育成に努めている	92.5%
			学校は、保護者からの連絡・相談に親身に対応している	96.0%
			学校は、授業公開や行事など、様々な教育活動を計画し、保護者に呼び掛けている	98.0%
			学校は、各種たよりやHP等を通して、学校の教育方針や教育活動、児童の様子を伝えている	95.0%

数値が高い項目については、今後も継続できるよう努めてまいります。以下は、特に数値が低くなっている項目についての考察です。

- 「進んで挨拶している」については、特に児童と保護者の数値に開きがあります。現在、学校では高学年を中心に朝のあいさつ運動を行ったり、学級活動や行事等であいさつの大切さについて、折に触れて話をしたりしています。あいさつは人と人をつなぐ「心のかけ橋」とも言われます。学校での取組が、家庭や地域でも実践的に生かしていけるよう努めてまいります。ご家庭でも、話題の一つとして日頃から話合いをしていただけると幸いです。
- 「家庭学習の習慣」についても、児童と保護者の数値に開きがあります。タブレットを積極的に活用した学習や、授業やテストに向け見通しをもたせた学習等、引き続き活用の仕方の工夫により、意欲を高めながら習慣化を図っていきます。
- 「タブレットを使って調べたり発表したりすることは楽しい」については、今年度の本校グランドデザインのマニフェストの一つとして挙げています。授業では、タブレットを使用することが目的ではなく、「なぜ調べるのか」「誰にどのように伝えるか」を大切にしています。今後も継続して指導に取り組んでまいります。

アンケートへのご協力に感謝申し上げますとともに、今後も地域や保護者の皆様との連携を大切にし、より一層充実した教育活動の推進に努めてまいります。